

11/1~2

# 鹿児島県南種子町 表敬訪問



飛島村で作りに上げたH2Aロケットが南種子町で打ち上がる。

両町村の「ロケットロードパートナーシップ宣言」から始まった交流で、飛島村議会は平成28年以来的の訪問となります。

塩釜議長、濱田副議長、議会事務局ばかりではなく、小園町長をはじめ全職員の皆さんからのお出迎えにビビりながらも、飛島村議会、南種子町議会の意見交換では、貴重な話を聞くことができ、有意義な時間でした。

今後も、毎年行われる飛島村、南種子町生徒との交互訪問など、いつまでも両町村の友好交流が行われることを願います。

小川 政徳

基幹産業が共に農業で、人口減少対策が急務、かつ高齢化に伴い担い手不足。今後ますます耕作放棄地の増加も懸念される…。同じようなフリースを何処かで聞いたことがありますか？

11月1日に視察させていただいた南種子町は「有機野菜」を軸とした人口減少対策による地域の活性化、持続可能なまちづくりを目指しています。

本村も、村長の施策としてスタートした減農薬野菜を使った学校給食も、まだまだ回数が少ないですが、安定供給ができるように、また、遊休農地対策にも生かしていければと感じた議員視察でした。

上田 光彦



## 研修報告



10/24

豊根村・飛島村議員  
交流会 in 豊根村 服部高志

愛知県に2つしかない村「豊根村と飛島村」は友好提携を結んでおり、お互いの地域の魅力や施策について学び合う場として、議員交流会を行いました。

観光施設である茶臼山高原、道の駅「豊根グリーンポート宮嶋」を視察し、観光誘客のための取り組みやイベント施策、効果的な地元でのPRにつなげる観光ガイドブックやチラシ作成について学びました。  
平成17年の合併時の豊根村の人口は1,606人でしたが、令和5年4月時点では975人とのこと。少子高齢化、若者転出者の増加の波は、本村においても少なからず同じです。



春の「芝桜まつり」、夏の「カヌー体験」、秋の「紅葉」、冬の「スキー場」により、年間約80万人の観光客が豊根村を訪れており、「めぐせ100万人」を合言葉に地域資源の掘り起こし、おもてなしを村民

みんなで行動されています。

地域活性化や観光誘客に力を入れ始めた本村にとって、議員一同とても役立つ交流会となり、今後の活動に生かしてまいります。



12/22

海部郡町村議会議員  
研修会 中山恵美賀

令和5年12月22日海部郡町村議会議員研修会が開催され、一般社団法人公務員研修協会 代表理事 高嶋直人氏による「ハラスメント防止」についての講演がありました。

昨今、芸能界や自治体でも、ハラスメントはニュースに上がっており、身近な問題です。ハラスメントの基礎知識、具体例や注意点、対応を学びました。



## 愛知県市町村対抗駅伝の応援に行ってきました！

令和5年12月2日(土)愛・地球博記念公園(モリコロパーク)において、第16回愛知県市町村対抗駅伝競走大会が開催され、出場する選手の方を応援するため会場へ赴きました。

チームが一丸となって本番に臨みました。



## 一般質問の録画映像を配信しています

議会閉会後約2週間後から、一般質問の録画映像をご覧いただけます。  
また、議会の詳しい内容は、村公式ホームページ、図書館に備えてある会議録をご覧ください。

<https://www.vill.tobishima.aichi.jp/>

